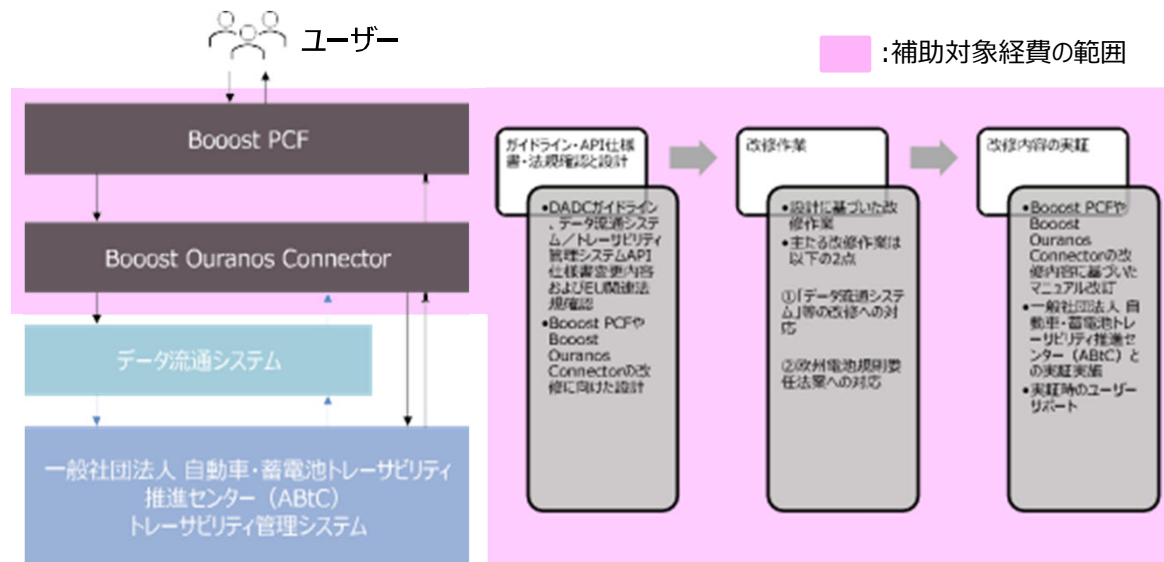


間接補助事業の名称：boost Ouranos Connectorおよびboost PCFの欧州電池規則委任法対応改修および「データ流通システム」等の改修に合わせた改修

<事業概要>

- データ流通システムやABtCトレーサビリティ管理システムの改修に対応した自社アプリケーション(boost PCF、boost Ouranos Connector)の改修および、欧州電池規則委任法の法案公開状況を勘案しながら主に第7条委任法およびCircular Footprint FormulaやILCDフォーマット出力対応等を想定した改修作業を実施し、ABtCの主催するデータ連携実証に、ユーザーとともに参加し、改修内容の妥当性を確認する。
- 2025年10月に実施される実証までにboost Ouranos Connectorとboost PCFの改修を実施し、実証に参加し、疎通確認を行う。また、第三者検証を想定した自動車OEMによる断面確定、第三者検証機関の検証作業が実施できることを確認する。
- 「データ流通システム」等上記以外のNEDOプロジェクト等によるAPI仕様の変更について、データ流通システムとトレーサビリティ管理システムのAPI仕様書の改修に対応し、アプリケーションの改修を実施し、両システムとの接続実証を実施できていること。
- 欧州電池規則委任法案への対応（ILCD形式出力、Circular Footprint Formula対応、マテリアルバランス対応、IMDS対応等を想定）について、サーキュラーフットプリントやILCDフォーマット出力対応等、欧州電池規則の委任法案で具体化された要求事項に対応した情報収集・設計・改修ができ、ユーザーが使用できるような状況になっていること。なお、委任法案の公表状況（公表の有無、公表時期）次第では、検討や設計段階までの完了となる可能性がある。



<実施体制図>

以下の実施体制を想定する。

